



令和4年度学習発表会

～届け！みんなで作る日本一の舞台～

校長 鈴木 晶子

寒さ厳しい中でしたが1月28日(土)に、3年ぶりに体育館にて学習発表会を開催することができました。当日は、多くの保護者の皆さんに御参観いただき、本当にありがとうございました。緊張しながらも、堂々とせりふを言ったり、歌詞の意味が伝わるように心を込めて歌ったり、音の響きを感じながら合奏したりする子供たちの精一杯の発表を御覧いただくことができました。一人一人が自分の目標を持ち取り組んだ学習発表会。保護者の皆さんの温かい拍手に子供たちも大満足でした。何事にも一生懸命取り組む「風の子 太陽の子」から大きなエネルギーをもらい、寒さも吹っ飛んでいきました。



<閉会式の6年生の感想>

僕は、この学習発表会を心から楽しむことができました。僕のせりふは国語の学習で習った「柿山伏」の山伏で劇の始めのせりふを担当しました。日本の伝統芸能である狂言の雰囲気が出るように大きな声でゆっくりと間をとってということ意識しました。昔の人たちが見ていた狂言のようにせりふや動きのおもしろさ、おかしさが伝わってくると嬉しいです。合奏ではシンバルを担当しました。毎日休み時間に友達と練習して、リズムよく叩けるように努力しました。本番では6年生みんなと協力して日本一の舞台を作ることができたと思います。

このように、お客さんの前でみんなが揃って学習発表会ができたことに感謝の気持ちでいっぱいです。卒業する前にみんなと「彩虹(さいこう)」の思い出を作ることができてうれしかったです。中学校でもみんなの前で自分を表現していきたいです。

6年児童代表



温かく
かかわる力



自分を
高める力



あきらめずに
挑戦する力



夢をもち
つなげる力

